

情報提供日	2022年(令和4年)1月13日 No.0315
問い合わせ先	サイト推進室 天文科学館 (担当: 井上)
	078-919-5000 (内線 7150)

報道機関のみなさまへ

プラネタリウム・オーバーホール期間変更について

天文科学館では、プラネタリウムのオーバーホールについて下記の通り期間を変更することとなりましたのでお知らせします。

記

1 プラネタリウム・オーバーホール期間の変更

プラネタリウム・オーバーホールの時期について作業時期を、下記のとおり2022年度に変更します。

2022年2月1日(火)～3月6日(日) → 2022年度に延期(時期は未定)

2 経緯

- (1) 2021年1月～2月にドイツのカールツァイス社の技師によるプラネタリウムのオーバーホールを予定していたが、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大に伴い、ドイツ人技師が入国できないこととなり、オーバーホール期間を2021年11月16日(火)～12月19日(日)に変更。
- (2) 外国人の入国制限が継続されたことから、再度、2022年2月1日(火)～3月6日(日)に期間変更。
- (3) 新たに、オミクロン株が発見され、国の早期の水際対策措置により、ドイツ人技師の入国が制限されたことから、プラネタリウムのオーバーホール期間を、再度、延期する。

※2022年2月1日(火)～3月6日(日)の部分開館(プラネタリウムのみ休止)は予定を変更し、通常開館といたします。

3 変更後(2月・3月)のプラネタリウム投影

- ・プラネタリウム一般投影 2月「長寿星カノープスを見よう」
3月「美しきオーロラの世界」
- ・キッズプラネタリウム ～2月27日「ふゆのせいぎのおうさまオリオン」
3月5日～4月17日「ほしぞらどうぶつえん」

※3月19日～21日11:10～のキッズプラネタリウムは
「軌道星隊シゴセンジャー」(※事前申込制)

- ・こども天文教室 2月26日9:50～「宇宙のひろがり」
3月26日9:50～「将来の天文現象」
- ・ベビープラネタリウム 3月5日10:00～、3月18日10:00～
(※事前申込制)
- ・星と音楽のプラネタリウム 3月12日14:30～(※事前申込制)

*詳しくは、当館ホームページでご確認ください。

4 参 考

当館プラネタリウムは、旧東ドイツ・カールツァイスイエナ社製で、1960年の開館当初より稼働しています。2012年8月29日に稼働日数日本一となり、長寿日本一のプラネタリウムとして知られています。

1960年(昭和35年)	6月10日 - 開館・プラネタリウム稼働開始
1978年(昭和53年)	オーバーホール(1回目)
1989年(平成元年)	オーバーホール(2回目)
2002年(平成14年)	オーバーホール(3回目)
2010年(平成22年)	オーバーホール(4回目)